ARCSERVE D2D R16.5 FOR WINDOWS

Arcserve D2D r16.5 for Windows

RDX へのバックアップ ①導入手順書

2014 年 11 月

REV 1.5



1.	はじめに	2
2.	BDX のセットアップ	
2	BDX IIIIIITY のセットアップ	2
J.		
4.		
5.	D2D のインストール	10

<本書の構成について>

Arcserve D2D r16.5 for Windows による RDX へのバックアップについての資料を、以下の3部構成で用意しています。本書は「①導入手順書」です。その他の手順については別資料を参照してください。

①導入手順書

RDX のセットアップから、Arcserve D2D のインストール、パッチの適用方法などを画面付きで示しています。

② 設定·操作手順書

RDX カートリッジを 2 本使用し、1 週間交代で運用させる手順の例とリストア方法を示しています。

③ベアメタル復旧手順書

RDX カートリッジへ保存したデータを利用した、ベアメタル復旧方法についての手順を示しています。

本書は情報提供のみを目的としています。Arcserve は本情報の正確性または完全性に対して一切の責任を負いません。Arcserve は、該当する法律が許 す範囲で、いかなる種類の保証(商品性、特定の目的に対する適合性または非侵害に関する黙示の保証を含みます(ただし、これに限定されません))も 伴わずに、このドキュメントを「現状有姿で」提供します。Arcserve は、利益損失、投資損失、事業中断、営業権の喪失、またはデータの喪失など(ただし、 これに限定されません)、このドキュメントに関連する直接損害または間接損害については、Arcserve がその損害の可能性の通知を明示的に受けていた場 合であっても一切の責任を負いません。

Copyright © 2014 Arcserve, LCC All rights reserved.

Page 2

1. はじめに

Arcserve D2D for Windows(以降 D2D と表記)は、ディスクベースのバックアップ製品であり、ビジネス上の重要な情報を 保護および復旧する際に、高速で簡単に使用できる、信頼性の高い方法を提供するように設計されています。

本書では、D2Dと外付けデータストレージ「RDX」と組み合わせ、安全で確実なデータ保護を実現するための、手順を解 説します。本書を最後まで読み進めることで、RDX を利用した D2D によるイメージ バックアップ運用を開始できるようにな ります。

本書は、Arcserve D2D for Windows(以降 D2D と表記)のバックアップ先に RDX を利用する際の導入手順を示しています。

2. RDX のセットアップ

最初に RDX をセットアップします。RDX カートリッジは出荷時に既に NTFS フォーマットされているため、OS から自動的に認 識されます。RDX をサーバに接続し、D2D からバックアップ先として指定するドライブ文字を確認します。

- ① RDX 外付ドライブに電源を接続し、付属の USB ケーブルも接続します。
- ② RDX 前面のパイロット ランプが点灯していることを確認し、サーバの USB ポートに RDX 外付ドライブを接続します。
- ③ データカートリッジを挿入します。
- ④ ドライブ文字の確認のため、[管理ツール]より、[ディスクの管理]を起動します。
- ⑤ RDX カートリッジが認識され、空いているドライブ文字が自動的に割り当てられていることを確認します。

ドライブ文字を変更する場合[ディスクの管理]画面から、認識された RDX のボリュームを選択し、右クリックメニューの[ドライブ文字とパスの変更]をクリックします。

ロ ディスク 0 ペーシック 272.25 GB オンライン	<mark>システム</mark> 100 ME 正常 (シ	<mark>(C:)</mark> 48.73 GB NTFS 正常 (ブート, ページ ファ	ボリューム (D:) 100.00 GB NTFS 正常 (プライマリパー	-772:	123.42 GB 未割り当て	
ディスク 1 リムーバブル 465.76 GB オンライン	<mark>ボリューム</mark> 465.76 C 正常 (プラ	(F:) GB NTFS げマリパーティション)	172 172 173	((0) (スプローラー(E) イブ文字とバスの変 (ワーレの)計算(X)	デート・ 実(C)	
CD-ROM 0 DVD (E:)			(以) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	ロームの縮小(H) ーの道加(A) ロームの削除(D) いたイ(P) いた(H)		
メティアなし ■ 未割り当て ■ プラ	イマリ パーテ	イション				

[変更]ボタンをクリックし、バックアップ先として利用するドライブ文字を、リストボックスより選択し[OK]をクリックします。下図の例では、既に F ドライブに割り当てられています。※既に割り当て済のドライブ文字を指定することはできません。使用したいドライブ文字が既に使用中の場合には、先に使用したいドライブ文字を使用しているボリューム側でドライブ文字を解放してください。



3. RDX Utility のセットアップ

アクセス中の誤ったカートリッジの取り出しを防ぐため、RDX Utility をインストールします。RDX Utility のインストールは RDX セットアップ前、セットアップ後のどちらでも構いません。RDX Utility を導入後は、サーバの再起動が必要です。

RDX Utility は製品添付の他に、タンベルグデータ社の Web サイトからも入手可能です。

TANDBERG DATA - RDX QuickStor - DOWNLOADS http://www.tandbergdata.com/jp/index.cfm/products/removable-disk/rdx-quikstor/

※ rdx_utility.zip をダウンロード

<RDX Utility のインストール手順>

- ① 準備した rdx_utility.zip を展開します。
- ② 展開したフォルダ内に作成される[InstallRDX.exe]を実行します。

名前	更新日時	種類	サイズ
👸 Autorun.inf	2013/02/19 15:29	セットアップ情報	1 KB
觸 InstallRDX.exe	2011/08/10 10:47	アプリケーション	60 KB
🛃 setup.exe	2013/04/11 14:55	アプリケーション	4,061 KB

- ③ 確認画面が表示されるので[はい]をクリックします。
- ④ インストール ウィザードが表示されるので[Next]をクリックします。



⑤ 顧客情報を入力する画面が表示されるので、ユーザー名/組織を入力して[Next]をクリックします。

RDX Tools 1.54 - InstallShield Wizard	×
Customer Information Please enter your information.	
User Name: CA	
Organization:	
Install this application for:	
<u>Anyone</u> who uses this computer (all users)	
○ Only for <u>m</u> e (Windows ユーザー)	
InstallShield	
< <u>B</u> ack <u>N</u> ext >	Cancel

⑥ インストール先フォルダの選択画面が表示されます。必要に応じて変更し[Next]をクリックします

1	RDX Tools 1.54 - InstallShield Wizard
Destinat Click Ne	ion Folder xt to install to this folder, or click Change to install to a different folder.
	Install RDX Tools 1.54 to: C:¥Program Files (x86)¥RDX¥
InstallShield	< <u>B</u> ack <u>Next ></u> Cancel

⑦ インストール設定の確認画面が表示されるので、[Install]クリックします。

👸 RDX Tools 1.54 - InstallShield Wizard
Ready to Install the Program The wizard is ready to begin installation.
If you want to review or change any of your installation settings, click Back. Click Cancel to exit the wizard. Current Settings:
Setup Type: Typical
Destination Folder: C:¥Program Files (x86)¥RDX¥
User Information: Name: CA Company:
InstallShieldCancel

⑧ インストールの完了画面が表示されるので、[Finish]をクリックします。

😥 RDX To	ools 1.54 - InstallShield Wizard
	InstallShield Wizard Completed
	The InstallShield Wizard has successfully installed RDX Tools 1.54. Click Finish to exit the wizard.
	< <u>B</u> ack Einish Cancel

⑨ 再起動確認画面で、[Yes]をクリックしてサーバを再起動します。すぐにサーバの再起動が出来ない場合は、 [No]をクリックして別途サーバの再起動を実施して下さい。



- 10 RDX を接続していない場合は、サーバに RDX を接続して、「1.RDX のセットアップ」を参照し、ディスク管理からドライブ文字を明示的に指定します。
- ① サーバ再起動後、スタートメニューから[RDX]→[RDX Utility]を選択します。
- RDX カートリッジが入っていない場合は挿入します。
- ③ RDX Utility 上で、RDX およびカートリッジが正常に認識されていることを確認します。

=		TANI	DBERG DATA	- RDX Utility		_ 🗆 X
<u>F</u> ile Tools <u>H</u>	elp					
Model RDX	Vendor HP	Device Type Disk	Device S/N 3C78500124	Device FW Rev 2035	Device Status Good	Cartridge Status Good
ReScan Diagnostic	ReScan the	system for support	ed devices r diagnostic		TANDBER Securing	G DATA

※ 正常な場合は、Device Status および Cartridge Status は[Good]と表示されます

 ④ 表示されている RDX の行をダブル クリックすると、さらに詳細が確認出来ます。[Exit]をクリックして詳細画 面を閉じます

	TANDBERG D	DAT	A - RDX Utility	/		X	
Status Test Utility							
D	Device Data Cartridge Data						
Vendor: Model: Serial Status Cartridge Firmware Product Type: OEM Name: Interface Born On Device Mode: Devit	HP RDX 3C78500124 Good 56 2035 External USB (2) HP USB 11122008 Unsupported 0		Vendor: Model: Serial Status: Cartridge Firmware: Cartridge Write Temperature Capacity: Free Space: Used Space:	Hildge Data HP RDX 500GB 3C78500086 Good 41 Not Available Disk OFF 28 C 500.10 GB 0 MB 0 MB			
Bus: Target: LUN:	0 0		Bytes Bytes	212.42 GB 1069.05 GB			
					×		
			Exit		Stop		

⑮ [File]メニューより[Exit]を選択して RDX Utility を終了します。

4. D2D インストール前の確認

D2D をインストールする前に、以下の点を確認しておきます。

A) インストール/バックアップに使用するアカウント

D2D をインストールする際に、ユーザーアカウント制御(UAC)を事前に変更する必要はありません。ユーザー権限等 を個別のポリシーで作成して使用する場合には、以下で説明する権限の有無を確認してください。

D2D のインストールではドライバ ソフトウェアをインストールするため Administrator/Backup Operator 権限を持つア カウントでログインし、インストールを行ってください。Administrator 以外のアカウントを使用する場合には、以下の権限 を持つアカウントでログインされていることを確認してください。D2D では、ドライバのインストール時に update.exe を使 用します。インストール時に必要な権限の詳細については日本マイクロソフト社のナレッジ情報を参照してください。

http://support.microsoft.com/kb/888791/ja

→ インストール時に必要なユーザー権限

- ① セキュリティ グループに追加
 - Administrators (Local)
 - Domain Admins ※ドメイン ユーザー指定時
 - Backup Operators
- ② ユーザー権利の割り当て

個別にユーザー権利を割り当てる必要がある場合は、ローカル セキュリティポリシーの[ユーザー権利の割り当 て]より、権利の割り当てを行ってください。上記セキュリティグループに属するユーザーである場合には、必要 な権利は割り当て済です。

퉒 ローカル セキュリティ ポリシー		_ _ _ ×
ファイル(E) 操作(A) 表示(Y) ヘルブ(H)		
セキュリティの設定 アカウント ポリシー ローカル ポリシー ローカル ポリシー ローカル ポリシー ローカル ポリシー ローカル ポリシー ローガーザー権利の書り当て ローガーサー権利の書り当て ローガー セキュリティが強化された Windows ファイア マンリティが強化された Windows ファイア マンリティが強化された Windows ファイア マンリティが強化された Windows ファイア マンリケーション制御ポリシー アブリケーション制御ポリシー アブリケーション制御ポリシー SIP セキュリティ ポリシー (ローカル コンピュー SIE 査ポリシーの詳細な構成	 ポリシー ▲ ポブジェクト ラベルの変更 オペレーティング システムの一部として機能 ヴローバル オブジェクトの作成 コンピューターとユーザー アカウントに委任時の信頼を付与 サービスとしてのログオンを拒否 サービスとしてログオン システム パフォーマンスのプロファイル システムのシャットダウン システム時刻(の変更) シンボリック リンクの作成 スケジューリング優先順位の繰り上げ セキュリティ監査の生成 タイム ゾーンの変更 	セキュリティの設定 ▲ LOCAL SERVICE Administrators,N ^T Administrators,Ba LOCAL SERVICE Administrators,仮 Administrators LOCAL SERVICE LOCAL SERVICE

必要な権利

- ファイルとディレクトリのバックアップ
- ファイルとディレクトリの復元
- 監査とセキュリティログの管理
- ファイルとその他のオブジェクトの所有権の取得
- システムのシャットダウン
- プログラムのデバッグ

インストール中に指定した管理者パスワードを後から変更した場合、変更直後でもD2DのGUIに新しいパスワードでロ グインすることができます。D2Dにログイン後、バックアップ設定の管理者パスワードを変更し設定を保存してください。

B) リブートの考慮

D2D ではインストール完了後、インストールしたデバイスドライバを有効にするため、システムの再起動が必要になります。インストール作業はシステムの再起動が可能であることを事前に確認した上で行ってください。

C) バックアップ先の確認

D2D のインストール完了後、バックアップ先の設定が必要となります。事前に RDX を「1.RDX のセットアップ」の要領 でシステムに接続し、バックアップ先となる RDX のドライブレターを確認しておきます。

D) スケジュール時間

本書の運用では1日1回のバックアップを取得します。サーバの稼働状況やクライアントの利用状況を考慮し、バッ クアップのスケジュール時刻を事前に決定しておきます。

E) ベアメタル復旧に必要なドライバの確認

障害発生時に復旧に失敗することがないよう、事前に復旧作業手順を確認しておくことをお勧めします。

※詳しい復旧手順については別冊の「③ベアメタル復旧手順書」を参照してください。

ベアメタル復旧作業中に復旧先のディスクを認識するために必要なドライバを、事前に確認しておくことでスムーズな 復旧作業が可能となります。D2D では、製品未導入の状態であっても、サーバに変更を加えることなく復旧先ディス クの認識状況を確認することができます。復旧メディアに含まれる標準ドライバで認識できない場合には、必要なデ バイスドライバを事前に準備しておきます。

- ① 保護対象のサーバを、復旧用メディアから起動します。
- ② 起動直後、"Press Any key …."のメッセージ"が表示されたところで、キーボードより何かキーを押し、ベアメ タル復旧ウィザードを開始します。
- ③ ベアメタル復旧ウィザードの開始画面が表示されたところで、[参照]をクリックし、復旧先ディスクへのアクセ スを確認します。

5. D2D のインストール

D2Dを以下の手順でインストールします。

(1) セットアップの起動

Arcserve D2D をインストールするコンピュータに、Administrator または Administrators グループのユーザーでログオンします。「CA ARCserve D2D r16.5」インストールメディアをセットし、ドライブのルートフォルダからセットアップファイル [Setup.exe] を実行します。実行するとインストールに必要なファイルが解凍され、セットアップウィザードが開始されます。

(2) 前提条件コンポーネントのインストール

Arcserve D2D インストールの前提条件となる「Windows Installer 3.1 Redistributable (v2)」、「Microsoft Visual C++ 2005 SP1 Redistributable Package」が未導入の場合には、「前提条件コンポーネント」として表示されます。

x64 環境へのインストールでは、x86 用/x64 用にそれぞれ「Microsoft Visual C++ 2005 SP1 Redistributable Package」 がインストールされます。ステータスに「保留中」と表示されたコンポーネントを導入するには、[インストール]をクリック します。

CA ARCserve D2D r16.5 セットアップ					
ARC seve D2D					
→ 前提条件コンポーネント	CA ARCserve D2D をインストールするには、前提条件となる以下のコンポーネントをインストールする必要があります。 コンポーネント名 Visual C++ 2010 Service Pack 1 Redistributable Package (x86) 保留中 Visual C++ 2010 Service Pack 1 Redistributable Package (x64) 保留中				
製品:请報 1/1-2./hの表示	 以下のいずれかを実行してください: ・ ・ ・				
	インストール(1) キャンセル				

(3) 言語の指定

[日本語]が選択されていることを確認し、[OK]をクリックします。

セットアップ言語の選択	×
このインストールに使用する言語を選択してください。	
	<u>-</u>
<u>OK</u> キャンセル	

(4) 使用許諾契約

使用許諾契約を最後まで読み、同意する場合は[使用許諾契約に同意する]を選択し[次へ]をクリックします。

※ 使用許諾契約を最後まで読み進めると選択が可能となります。

	CA ARCserve D2D r16.5 セットアップ
ARC seve D2D	
→ 使用許諾契約 環境設定 インストールの進捗状況 インストール レポート	重要:よくお読みください。 本製品にはサードパーティ製のソフトウェア製品が含まれている場合があり、それらの製品をインストールするに先立ちサードパーティ製品の 追加使用条件にも同意いただく必要があります。追加使用条件は、弊社のエンドューザ使用許諾契約書の後に記載されています。
	(b) If you oring a patent claim against any contributor over patents that you claim are intringed by the software, your patent license from such contributor to the software ends automatically. (C) If you distribute any portion of the software. (D) If you distribute any portion of the software. (D) If you distribute any portion of the software. (D) If you distribute any portion of the software. (D) If you distribute any portion of the software. (E) The software is complete copy of this license with your distribution. If you distribute any portion of the software is a software in complete one object code form, you may do so only under this license by including a complete code form, you may only do so under a license that complies with this license. (E) The software is licensed "as-is." You bear the risk of using it. The contributors give no express warranties, guarantees or conditions. You may have additional consumer rights under your local laws which this license cannot change. To the extent permitted under your local laws, the contributors exclude the implied warranties of merchantability, fitness for a particular purpose and non-infringement. (F) Platform Limitation. The licenses granted in sections 2(A) & 2(B) extend only to the software or derivative works that you create that run on a Microsoft Windows operating system product.
	 ● 使用許諾契約に同意する(A) ● 使用許諾契約に同意しない(D) 使用許諾契約書の条項をすべてお読みの上、[同意する] を選択して伏さい。
<u>製品情報</u> リリースノートの表示	
	< 戻る(臣) 次へ(<u>N</u>) > キャンセル

(5) 環境設定

バックアップに使用する[Windows 管理者の名前]を確認し、「パスワード」を入力します。また Windows ファイア ウォ ールに登録するポート番号を確認します。デフォルトで設定されるポート番号は「8014」です。ここで登録したポート番 号を使用し、リモートの管理用 PC からブラウザを利用して D2D の操作を行うことができます。設定を確認した後[イン ストール]をクリックします。

CA ARCserve D2D r16.5 セットアップ				
ARC Server D2D				
 ◆ 使用許諾契約 → 環境設定 インストールの進捗状況 インストール レポート 	インストール パスの指言: C:¥Program Files¥CA¥ARCserve D2D¥ Cの製品をインストールするには、ハードティスクドライブに 1917 MB 必要です。 □ Windows 管理書の名前(M): Administrator 「パスワード(S): ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●			
	< 戻る(B) インストール(1) キャンセル			

(6) インストール レポート

レポート内容を確認し、[完了]をクリックします。



(7) システムの再起動

画面の指示に従い、[はい]をクリックし再起動を行います。

CA ARCserve D2D セットアップ X
システムを再起動する必要があります。今すぐシステムを再起動してもよろしいですか?
はい(<u>Y</u>) いいえ(<u>N</u>)

(8) ライセンス登録画面の起動

再起動完了後サーバにログインし、管理者権限のあるユーザーで再度ログインします。タスクトレイ上のD2Dアイコンをクリックして[拡張]メニューを展開し、[ライセンス]を選択します。

			020	CA ARCserve D2D を開く
		-1 Laula 46 P	C	今すぐバックアップ
			R	設定
		ライセンス	1	ሀストア
		サービスの停止		復旧ポイントのコピー
V	1	通知 •		復旧ポイントのマウント
۲	2	ニュース フィード	2	更新の確認
	225	ソーシャル ネットワーキング 🕨	-	拡張 ▶
			-	バージョン/告報
			0	バーション 同和 終了

(9) ライセンス確認エントリ

25 桁のライセンスキーを登録します。コピー アンド ペーストによる入力も可能です。入力完了後、[追加]をクリックします。

ライセンス確認エントリ	
ーコンボーネント	キントです。ユーザ数を増や ノスを取得するには、新しいラ
コンポーネント名	ライセンス数
ライセンス キー(L): ABCDE FGHIJ KLMNO P(道加(A) OK(Q) キャンセル(C)	IRST UVWXY

(10) ライセンスの確認

登録した[コンポーネント名を確認し、[OK]をクリックします。以上でインストール、およびライセンスの登録は完了です。 ※ コンポーネント名とライセンス数は、購入した製品により下図とは異なります。

ライセンス確認エントリ
「コンポーネント
以下は、ライセンス取得済みのコンボーネントです。ユーザ数を増や す、または新規コンボーネントのライセンスを取得するには、新しいラ イセンス キーを入力してください。
コンボーネント名 うイセンス CA ARCserve D2D r18.5 for Windows Server Standard Edition
ライセンス キー(L):
<u>追加(A)</u> OK(Q) キャンセル(C) ヘルブ

(11) UPDATE の適用

D2D の更新パッチを適用するには 2 種類の方法があります。従来のように手動でサポート ページからダウンロードし 適用する方法と、D2D の[更新]機能を利用して適用する方法です。D2D の[更新]機能を利用するには D2D がインス トールされているサーバが直接インターネットに接続されている必要があります。

<手動による更新パッチのダウンロードと適用>

※ここでは、UPDATE1(RO61712)を例に説明します。導入時には最新の UPDATE を適用してください。

最新の UPDATE パッチには以前のパッチ内容がすべて含まれるため、以前の UPDATE を適用することなく1 回の操作で D2D を最新の状態にすることができます。

http://www.arcserve.com/jp/lpg/jpsupport/down/d2d165win.aspx

① 上記 URL のサポートページにアクセスし、赤枠部分「リリースノート」をクリックします。

公開日	内容	ファイル名
2014/07/25	WIN-arcserve CENTRAL APP R16.5 UPDATE 2 リリースノート	RO71574
2014/07/25	WIN-arcserve CENTRAL APP R16.5 UPDATE 1 リリースノート	R071570
2014/05/01	WIN-VIRTUAL STANDBY OPENSSL VULNERABILITY HEARTBLEED (OpenSSL Heartbleed脆弱性対策 用修正モジュール)	RO69431
2013/09/20	WIN-arcserve CENTRAL APP R16.5 UPDATE 1 リリースノート	R061714
2013/09/20	WIN-arcserve D2D R16.5 UPDATE 1 リリースノート	R061712

② リリースノートが表示されるので「6.2 インストールの手順」をクリックします。

CA Technologies
CA ARCserve® D2D r16.5 Update 1 リリース ノート
<u>1.0 はじめに</u>
<u>2.0 拡張機能</u>
<u>3.0 修正された問題</u>
<u>4.0 既知の問題</u>
<u>5.0 制限事項</u>
6.0 インストール <u>6.4 前提条件タスク</u> 6.2 インストールの手順
<u>7.0 CA への連絡先</u>

③ 下記赤枠部分をクリックし、UPDATE1(RO61712)をダウンロードします。

6.2 インストールの手順			
この更新は、以下の 2通りの方法でインストールできます。			
■ ホーム画面から更新ユーティリティを使用して更新をインストールする			
1. CA ARCserve D2Dを開きます。			
2. [ホーム画面]の右上の[ヘルブ]をクリックし、[更新の確認]をクリックします。			
3. 画面の指示に従って更新をインストールおよび適用します。			
注:CA ARCserve D2D の更新の詳細については、「ユーザガイド」を参照してください。			
 インストールファイルへの以下のリンクを使用して、更新を手動でダウンロードしてインストールします。 			
http://rmdmdownloads.ca.com/D2DUpdates/r16.5/CA_ARCserve_D2D_R16_5_Update_1.exe			
注: D2D ブローブは、Nimsoft インターネットアーカイブから、ダウンロードし、インストールできます。			

- ④ UPDATE1(RO61712)ダウンロード方法の選択画面が表示されます。
 - a) [Click to download your file now] をクリックした場合 ブラウザ アドインにダウンロード マネージャが追加され、ダウンロード マネージャによって UPDATE1 がダウン ロードされます。ダウンロード マネージャを利用することで、ダウンロード中にネットワークが切断された場合で もレジューム機能によりダウンロードを継続させることが可能です。
 - b) [click here]をクリックした場合 ダウンロード マネージャをブラウザ アドインに追加せずに直接ファイルをダウンロードします。

ここでは a)のダウンロード マネージャを利用したダウンロードを説明します。



⑤ ブラウザを自動的に終了させるダイアログが表示されるので、④の画面を閉じる場合は[はい]をクリックします。



- ⑥ UPDATE1(RO61712)を保存するフォルダを指定します。
- ⑦ ダウンロードマネージャによる UPDATE1(RO61712)のダウンロードが開始されます。[Progress]が 100%に達すると ダウンロードは完了です。[Exit]をクリックしダウンロードマネージャを終了します。

∛	CA Download M	anager		111.4		
F	ile Name	Progress	Size	Status	URL	Save As
C,	A_ARCserve_D2	3%	139.12 MB	Downloading	http://rmdmdownloads.ca.com/akdlm/	C:¥WORK¥D2D_Update
•				III		4
	<u>P</u> ause	<u> </u>	<u>D</u> etails	X	Cancel	E <u>x</u> it

⑧ UPDATE1(RO61712)の適用に伴い、自動的に D2D サービスが再起動されるため、D2D ホームページ画面を開いている場合には適用中に D2D サービスへの接続が自動的に切断されます。UPDATE 適用前にはあらかじめ D2D ホームページ画面を閉じておくことをお勧めします。 ⑨ UPDATE1(RO61712.exe)を D2D がインストールされているサーバ上で実行します。[ライセンス使用許諾]画面が表示されるので、ライセンス内容を確認し最後までスクロールダウンすると[使用許諾契約に同意する]への入力が可能となります。ライセンス使用許諾契約に同意する場合は[使用許諾契約に同意する]を選択し、[次へ]をクリックします。

CA ARCserve D2D r16.5 - 1 の更新			
AFC server D2	D		
+ ライセンス 進捗状況 レポート	3. Conditions and Limitations (A) No Trademark License- This license does not grant you rights to use any contributors' name, logo, or trademarks. (B) If you bring a patent claim against any contributor over patents that you claim are infringed by the software, your patent license from such contributor to the software ends automatically. (C) If you distribute any portion of the software, you must retain all copyright, patent, trademark, and attribution notices that are present in the software. (D) If you distribute any portion of the software in source code form, you may do so only under this license by including a complete copy of this license. (E) The software is licensed "as-is." You bear the risk of using it. The contributors give no express warranties, guarantees or conditions. You may have additional consumer rights under your local laws which this license cannot change. To the extent permitted under your local laws, the contributors exclude the implied warranties of merchantability, fitness for a particular purpose and non-infringement. (F) Platform Limitation-The licenses granted in sections 2(A) & 2(B) extend only to the software or derivative works that you create that run on a Microsoft Windows operating system product. (* 使用詳諾契約に同意する(A)		
	< 戻る(色) 次へ(<u>N</u>) > キャンセル		

- ⑩ すべての修正が適用された後、完了画面が表示されます。[完了]をクリックし UPDATE の適用を終了させます。
 - ※ 適用直後は D2D サービスが再起動中の場合があります、タスクトレイの D2D アイコンが赤い場合には D2D 画面を開くことができません。この場合は数秒まってから D2D 画面を開いてください。

CA ARCserve D2D r16.5 - 1 の更新					
AFC serve D2	ARC seve D2D				
 ✓ ライセンス ◆ 進捗状況 → レポート 	ソフトウェアの更新が正常にインストールされました。 詳細については、 <u>ログ ファイル</u> を参照してください。				
リリースノートの表示	完了(E)				

① 再起動を求めるメッセージが表示されるので、[はい]をクリックし再起動を行います。



12 適用された UPDATE の確認や、現在適用されている UPDATE はバージョン情報画面から確認することができます。



<D2D 更新機能による更新パッチの適用>

① D2D がインターネットに接続されている環境では、新しい UPDATE が公開されると、D2D ホームページ上に新しい UPDATE のリリースが通知されます。赤枠部分をクリックし、最新 UPDATE の適用を開始します。

ジョブ モニタ		
次にスケジュールさ	れたパックアップ: 2011/10/3 午前 1:00:00 フル パックアップ	
サマリ		
0	 が回のパックアップ - フル パックアップ 2011/10/2 午前 115:44 変目ポイント ・面中 + 面の復旧ポイント ・面中 + 面の復日ポイント ・面中 + 面の復日ポイント ・面中 + 面の復日ポイント ・プリアンプ先には 30:23 GB の空き音量があります。 ポリューム: e * ・ロット ・グックアップ 5.61 GB ・その他 101.57 MB 空音音量 30:29 GB がやグアップ 5.61 GB ・その他 101.57 MB 空音音量 30:29 GB 	

② 適用される UPDATE の情報が表示されます。下図の例では[バージョン]情報から UPDATE1 が適用されることが 解ります。記載内容や注意事項を読み、このまま UPDATE を適用する場合は[インストール]をクリックします。

Page 1	19
--------	----

更新のインストール	×	
● 更新を1	(ンストールする準備が整いました。	
この更新ではユーザ関 一更新の詳細	間連の問題が対応されます。CA では、新しい更新を常にインストールすることを推奨します。	
パッケージ ID	: CA_ARCserve_D2D_R16_5_Update_1	
発行日	: 2013/08/15	
ii 兑8月	. This Update includes several modifications and enhancements to improve the quality and performance of CA ARCserve D2D.	
バージョン	: 1	
再起動が必要	: ເນເນັ້	
ステータス	: 未ダウンロード	
サイズ	: 142464 KB	
更新内容の詳細を	CA サポート サイトで確認する(こは、ここをクリックします。	
この更新のインストールには、CA ARCserve D2D Web サービスの再起動が必要になります。このため、CA ARCserve D2D サーバへの接続は失われます。		

③ UPDATE の適用が完了すると、自動的に D2D サービスが再起動されるため、サービスとブラウザとの接続が切断されます。表示されたダイアログボックスにて[OK]をクリックすると、D2D ホームページへのログイン画面が再度開きます。

